

## ○新宮川水系工事实施基本計画

河川工事の実施の基本となるべき計画に関する事項

- ・基本高水のピーク流量 19,000 m<sup>3</sup>/s
- ・ダムによる調節流量 0 m<sup>3</sup>/s
- ・河道への配分流量 19,000 m<sup>3</sup>/s

河川工事の実施に関する事項

- ・計画高水位
- ・計画断面

(河川法改正：平成9年)

## ○河川整備基本方針

河川整備の基本となるべき方針に関する事項

新宮川水系河川整備基本方針 策定（平成20年）

- ・基本高水のピーク流量 19,000 m<sup>3</sup>/s
- ・洪水調整施設による調節流量 0 m<sup>3</sup>/s
- ・河道への配分流量 19,000 m<sup>3</sup>/s

## ○河川整備計画

具体的な河川整備に関する事項

未策定のため、工事实施基本計画の一部を計画とみなす

(平成23年9月 台風12号 紀伊半島豪雨)

・相賀地点流量 24,000 m<sup>3</sup>/s

## ○河川整備基本方針（変更）

平成23年台風12号洪水及び顕在化している気候変動を踏まえ、令和3年10月15日に河川整備基本方針が変更

- ・基本高水のピーク流量 24,000 m<sup>3</sup>/s
- ・洪水調整施設等による調節流量 1,000 m<sup>3</sup>/s
- ・河道への配分流量 23,000 m<sup>3</sup>/s

## ○河川整備計画

河川整備計画の策定に向け、令和2年7月13日に熊野川懇談会を再開

- ・令和3年12月15日に河川整備計画（原案）を公表し、学識経験者及び関係住民の意見聴取を開始